

松リハだより

松山リハビリテーション病院

2025
33号

発行日
令和7年5月

発行者：医療法人財団 慈強会 松山リハビリテーション病院 TEL089-975-7431 FAX089-975-1670 <http://www.jikyokai.or.jp>

新居浜高専との連携協定・合同研修会のご報告

当院は昨年12月に新居浜高専と連携協定を締結しました。この繋がりは2014年から始まっており、工学技術を用いて医療福祉現場での課題解決を行うという取り組みでした。これが発展し、2018年には新居浜高専にて授業として取り上げられ、2019年には当院のリハビリテーション部にて機器開発係が発足しております。

これまで、機器開発係からニーズを出して、学生が授業の中でアイデアを形にし、研究として有効性と使いやすさを評価するという活動を実施してきました。現在では当院で実際に使用している機器も何点があり、この活動を持続的なものにするために、今回の連携協定の締結に至っています。

今後は、障害者の社会参加を促進するために、ICTを用いたコミュニケーションの支援、VR技術を用いた自動車運転やシニアカー操作のシミュレーターによる屋外活動の支援、各種センサーを用いた歩行解析による歩行能力向上の支援を充実させていく予定です。

リハビリテーション科 理学療法士 鈴木裕一

令和6年12月6日 連携協定締結式

当院にて木戸理事長、リハビリテーション科幹部職員、新居浜高専の鈴木校長先生、教授の先生方が集合して締結式を執り行い、愛媛新聞にも掲載されました。



令和7年3月4日 合同研修会

(掲載許可番号:d20241213-01)



令和7年度

新入職員紹介

本年度入職した職員（中途採用を除く）をご紹介します。

4月1日に入職式が行われ、そのあと全体研修・部署別研修等を経て各部署へ配属されました。

この紙面を通して、今年度の新入職員の皆さんを少しでもご紹介できればと思います。



知識と技術の向上に努め、患者様に質の高いリハビリテーションを提供できるようになります。また、治療だけに専念するのではなく患者様の生活背景や心理的な部分にも配慮できるようなリハビリテーションを提供します。そのため患者様とのコミュニケーションを大切にしたいと考えており、信頼関係を築くことで患者様が安心してリハビリテーションに取り組めるような環境も作っていきたいです。

理学療法士 吉岡大騎



私が目指す作業療法士は、リハビリを通して自信をつけ、患者様のQOL向上へと結びつけられる訓練士になることです。「できるADL」を「しているADL」にするためのチーム医療、患者様にしっかりと向き合い信頼され、頼りになると思っていただけるような関わり方や、たくさんの笑顔を作ることができる関わり方を頑張ります。そのためには先輩方から教えていただいた知識や積極的に学ぶ姿勢を忘れず、仕事に励みたいと思います。

作業療法士 金子叶樹



私は、作業療法士として患者様の状態や背景は異なるため、その方に合った個別の治療計画を立て、実施していきたいです。患者様の趣味や興味を取り入れながら楽しみながらリハビリに取り組める環境を作り、患者様一人一人と向き合うことが出来る作業療法士になりたいと思います。このような姿勢で患者様と向き合い、作業療法士としてではなく人としても成長し続けることが出来るようになっていきたいです。

作業療法士 岡光紀



価値観や人生背景を含めてその人らしさを全人的に見るために、顔をあわせ安心感と話しやすい雰囲気を作り、五感で小さな変化に気づける看護師になりたいです。また、心に寄り添い医療者・患者・家族の互いの思いを繋ぐ架け橋となり、業務をルーティン化せずPDCAにより患者さんがより良く安全に生活できるよう関わります。気持ち新たに社会人や看護師として、素直・感謝・尊敬を大切にします。ご指導よろしくお願いいたします。

看護師 日野彩夢



皆様が自分らしさを大切にしながら、自宅や施設で安心して過ごせるよう心を込めたケアを提供していきたいと思っています。また、患者さんを一人の生活者として尊重し、温かい気持ちで寄り添うことを大切にしていきたいです。笑顔と優しさを忘れず、一人ひとりに心のこもった看護を届けられるよう頑張ります!どうぞよろしくお願いします!

看護師 藤本桜



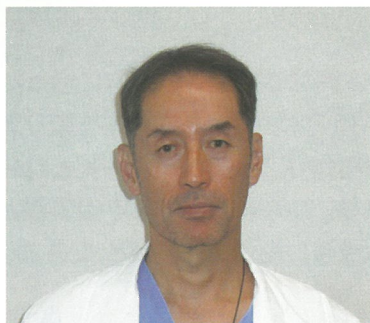
今回、松山リハビリテーション病院にて介護員として働いていく中で、入院している患者様に対して思いやりをもって関わることで不安を少しでもやわらげることができるよう頑張りたいと思います。経験不足ではあるため、先輩職員の働き方を観察したり質問するなどして患者様に信頼していただける介護員を目指していきます。自分にできる精一杯の仕事をしていきます。

介護員 岸田舞穂



就任医師紹介

5月より
勤務して
います



- ・愛媛大学医学部卒業
- ・日本内科学会総合内科専門医
- ・日本循環器学会専門医
- ・日本心血管インターベンション学会専門医(指導医)
- ・日本高血圧学会専門医
- ・日本老年病学会専門医

循環器内科

すずき まこと
鈴木 誠 医師

みなさん、こんにちは。今年5月から常勤医として松山リハビリテーション病院へ入職した鈴木誠です。循環器領域を専門としています。皆さんも実感されている通り人口減少を伴う超高齢化社会にある本邦の医療の基軸は、個々の病気を完治するというcareから包括的に管理するcareの時代に入っており、循環器領域も類に漏れません。当院の柱であるリハビリテーションを有効に活用し、循環器疾患を有する多くの方々に対して丁寧なチーム医療を行いたいと考えています。よろしくお願いします。



医療法人財団 慈強会

松山リハビリテーション病院

(財)日本医療機能評価機構認定病院

〒791-1111 松山市高井町1211番地

TEL.089-975-7431 FAX.089-975-1670

ホームページアドレス <http://www.jikyoukai.or.jp>

許可病床 326床・6病棟

(回復期病棟156床・一般病棟116床・地域包括ケア病棟54床)

日本リハビリテーション医学会研修施設

●交通のご案内 伊予鉄久米駅より伊予鉄ループバス約15分 タクシー約7分

●関連施設紹介

介護老人保健施設 高井の里

TEL.089-975-7761 FAX.089-976-5779

東松山在宅ケアセンター

東松山訪問看護ステーション TEL.089-975-7425

東松山居宅介護支援事業所 TEL.089-975-6158

東松山訪問介護事業所 TEL.089-970-1238

社会福祉法人 慈光会 介護老人福祉施設 ていれぎ荘

TEL.089-975-5558 FAX.089-975-9300

味酒野 ていれぎ荘

TEL.089-989-5571 FAX.089-989-5572

〈松山市委託事業〉松山市地域包括支援センター 小野・久米

TEL.089-970-3761 FAX.089-975-7620

編集責任者 事務長 武井淳二